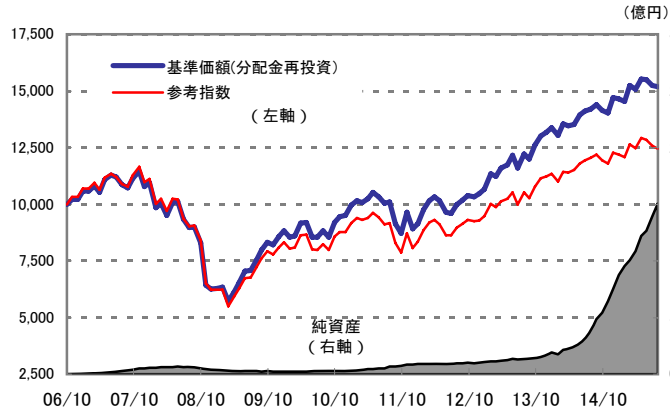


運用実績

2015年7月31日 現在

運用実績の推移 (設定日前日=10,000として指数化:月次)



基準価額※ 13,590 円

※分配金控除後

純資産総額 150.6億円

- 信託設定日 2006年10月4日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則1月、7月の各20日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率		
期間	ファンド	参考指数
1か月	-0.2%	-1.1%
3か月	-2.1%	-3.8%
6か月	4.6%	3.0%
1年	6.9%	3.2%
3年	52.1%	38.7%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に選った期間としております。

設定来 51.9% 24.3%

分配金(1万円当たり、課税前)の推移	
期間	金額
2015年7月	250 円
2015年1月	250 円
2014年7月	250 円
2014年1月	250 円
2013年7月	160 円

設定来累計 1,410 円

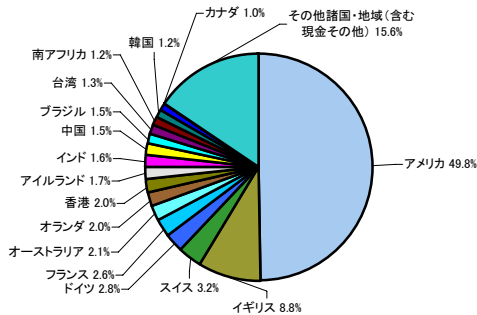
設定来=2006年10月4日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
 ※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
 参考指数であるMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(除く日本、円ヘッジベース)は、MSCI All Country World Index ex Japanをもとに、委託会社がヘッジコストを考慮して円換算し、設定日前日を10,000として指数化しております。

※MSCI All Country World Index ex Japan は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

国・地域別配分比率

2015年6月30日 現在



(注) 投資比率が1%未満の国・地域については、「その他諸国・地域」に合算して表示しています。国・地域別配分比率については、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジーが各運用会社からの情報提供に基づき作成しております。運用会社によってはデータの分類方法や評価基準日の一部が異なるため概算値となります。ご留意下さい。左記は、過去のデータに基づいて算出した結果であり、投資比率は変動します。また、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

投資信託組入配分

2015年7月31日 現在

投資信託	運用会社	純資産比
野村海外株式ファンドF	野村アセットマネジメント	14.2%
ABグローバル・コア・エクイティ・ファンドF	アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー	13.8%
ゴールドマン・サックス・アメリカン・オープンF	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	13.0%
ノムラ・ラザード・グローバル・エクイティ・ファンドF	ラザード・アセット・マネージメント・リミテッド	12.2%
ノムラ・コロンビア米国籍バリュー・ファンドF	野村アセットマネジメント	7.9%
ノムラ・ジャナス・インテック海外株式ファンドF	野村アセットマネジメント	7.7%
MFS欧州株ファンドF	MFSインベストメント・マネジメント	6.4%
東京海上・スレッドニードル欧州株式ファンドF	東京海上アセットマネジメント	6.0%
NFR&Tマルチ・マネージャーズ・ファンドⅠ米国籍FC	野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー	3.1%
ノムラ・アパディーン新興国株ファンドF	野村アセットマネジメント	3.1%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ - 新興国株式FC	野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー	2.7%
GIMエマージング株式フォーカスF	JPモルガン・アセット・マネジメント	2.5%
ノムラ・アカディアン新興国株ファンドF	野村アセットマネジメント	2.4%
シュローダー・アジア・パシフィック株式ファンドF	シュローダー・インベストメント・マネジメント	2.2%
UBS海外株式ファンドF	ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント	1.7%
コール・その他	-	1.0%
合計		100.0%

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆お申込みは

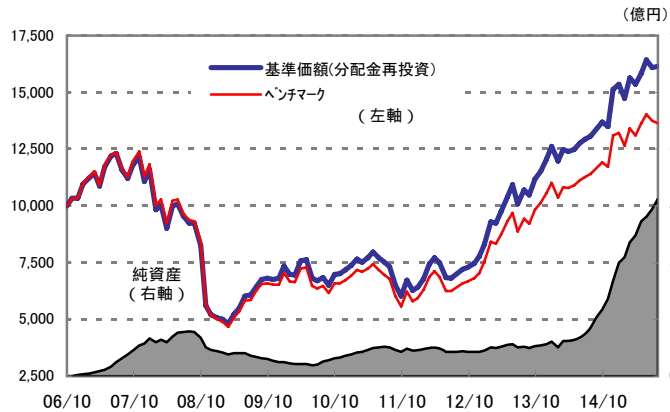
◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員
 一般社団法人日本投資顧問業協会会員

運用実績

2015年7月31日 現在

運用実績の推移 (設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 14,667 円

※分配金控除後

純資産総額 468.1億円

- 信託設定日 2006年10月4日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則1月、7月の各20日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド	ベンチマーク
1か月	0.3%	-0.7%
3か月	2.0%	0.1%
6か月	9.6%	7.9%
1年	23.6%	19.6%
3年	130.1%	112.4%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 61.5% 36.4%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2015年7月	250 円
2015年1月	250 円
2014年7月	200 円
2014年1月	200 円
2013年7月	30 円

設定来累計 1,240 円

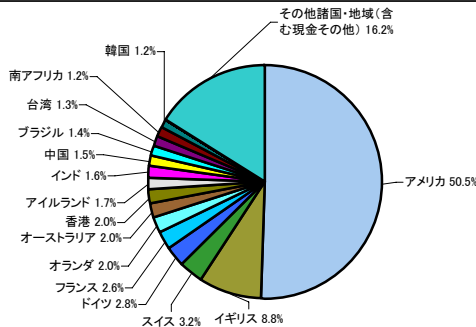
設定来=2006年10月4日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
ベンチマークであるMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(除く日本、円換算ベース)は、MSCI All Country World Index ex Japanをもとに、委託会社が円換算し、設定日前日を10,000として指数化しております。

※MSCI All Country World Index ex Japan は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

国・地域別配分比率

2015年6月30日 現在



(注)投資比率が1%未満の国・地域については、「その他諸国・地域」に合算して表示しています。国・地域別配分比率については、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジーが各運用会社からの情報提供に基づき作成しております。運用会社によってはデータの分類方法や評価基準日の一部が異なるため概算値となります。ご留意下さい。左記は、過去のデータに基づいて算出した結果であり、投資比率は変動します。また、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

投資信託組入配分

2015年7月31日 現在

投資信託	運用会社	純資産比
野村海外株式ファンドFB	野村アセットマネジメント	14.0%
ABグローバル・コア・エクイティ・ファンドFB	アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー	13.5%
ゴールドマン・サックス・アメリカン・オープンFB	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	13.3%
ノムラ・ラザード・グローバル・エクイティ・ファンドFB	ラザード・アセット・マネージメント・リミテッド	12.0%
ノムラ・コロンビア米国籍バリュー・ファンドFB	野村アセットマネジメント	8.4%
ノムラ・ジャナス・インテック海外株式ファンドFB	野村アセットマネジメント	7.7%
MFS欧州株ファンドFB	MFSインベストメント・マネジメント	6.4%
東京海上・スレッド・ニードル・欧州株ファンドFB	東京海上アセットマネジメント	6.0%
NFR&Tマルチ・マネージャー・ファンドⅠ米国籍FD	野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー	3.1%
ノムラ・アパディオン新興国株ファンドFB	野村アセットマネジメント	3.0%
ノムラ・マルチ・マネージャー・ファンドⅢ-新興国株式FD	野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー	2.7%
GIMエマージング株式フォーカスFB	JPモルガン・アセット・マネジメント	2.6%
ノムラ・アカディオン新興国株ファンドFB	野村アセットマネジメント	2.4%
シュローダー・アジア・バシフィック株式ファンドFB	シュローダー・インベストメント・マネジメント	2.1%
UBS海外株式ファンドFB	ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント	1.8%
コール・その他	-	1.0%
合計		100.0%

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員

下記の事項は、この投資信託をお申込みされるご投資家の皆様に、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。
お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式等を実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【当ファンドに係る費用】

ご購入時手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	<p>ファンドの純資産総額に年0.2916%(税抜年0.27%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。</p> <p>○実質的にご負担いただく信託報酬率 年1.20%±0.15%程度(税込)</p> <p>*ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について、NFR&Tが算出したものです。この値は、平成27年4月10日現在のものであり、指定投資信託証券の変更等により今後変更となる場合があります。</p>
その他の費用・ 手数料	<p>組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。</p> <p>※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。</p>
信託財産留保額 (ご換金時)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

《分配金に関する留意点》

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)

<受付時間>営業日の午前9時~午後5時

★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> **野村アセットマネジメント株式会社**
[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社> **野村信託銀行株式会社**
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員

注)野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジーによるコメント

先月の市場動向

○外国株式市場の騰落率は、MSCIオール・カンツリー・ワールド・インデックス(除く日本、現地通貨ベース)で見ても、-0.81%(注1)となりました。ギリシャが国民投票で財政緊縮策を拒否したことを受け、同国のユーロ離脱懸念が高まったことなどから、上旬、軟調に推移しました。その後は、ギリシャ議会が金融支援確保とユーロ残留を目指し財政改革法を可決したことなどから上昇しましたが、月間では値下がりとなりました。

○地域別では、米州株、欧州株、アジア・太平洋株、全ての地域が値下がりしました。

○セクター別では、素材、エネルギー、資本財・サービスなどのセクターが値下がりしました。

○ギリシャのユーロ離脱懸念が高まったことや、中国株式市場が急落したことなどを背景に、上旬は軟調に推移しました。その後は、ギリシャ議会が財政改革法を可決したことや、6月の米中古住宅販売件数が市場予想を上回ったことなどから堅調に推移し、月間では米ドルやユーロが円に対して上昇した一方、豪ドルは円に対して下落しました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間のファンドの騰落率(分配金再投資)は、Aコースが-0.25%、Bコースが+0.29%となりました。

○月間のBコースのベンチマークの騰落率は-0.72%となり、Bコースの騰落率はベンチマークを1.01ポイント上回りました。ベンチマークに対する超過収益では、「ノムラ・ラザード・グローバル・エクイティ・ファンドFB」が主なプラス要因となった一方、「NFR&Tマルチ・マネージャーズ・ファンド-米国株FD」が主なマイナス要因となりました。

○投資信託証券のフルインベストメント(高位組入)を維持しました。

○ポートフォリオ全体のリスク特性がベンチマークからかい離しないようにすることを意識し、「野村海外株式ファンドF/FB」、「ノムラ・ラザード・グローバル・エクイティ・ファンドF/FB」、「ABグローバル・コア・エクイティ・ファンドF/FB」などの投資比率を引き上げた一方、「NFR&Tマルチ・マネージャーズ・ファンド-米国株FC/FD」などの投資比率を引き下げました。

今後の運用方針 (2015年7月31日現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

以下のように、定性的に高く評価した複数のファンドを中心に、リスク分散を考慮して投資することで、多くの運用者の資産運用スキルを効率よく活用することを目指します。

- 1) 各投資対象ファンドについて「ファンドの運用目標を中長期的に安定して達成する可能性」を定性的に評価します。
- 2) 各投資対象ファンドの「リスク特性」(注2)を定量的に分析します。
- 3) 定性的に高く評価したファンドを中心に組み入れ、かつポートフォリオ全体としてのリスク特性がベンチマークと大きくかけ離れないよう、組入ファンドの投資比率の調整を行ないます。

(注1)騰落率は、前月の最終営業日の前々営業日から当月の最終営業日の前々営業日までについて計測しています。

(注2)ここでいう「リスク特性」とは、地域別の配分、投資する株式の割合や規模の分布(投資スタイルとも言われます)、通貨配分など、各ファンドの値動きに影響を与える特徴的な要因をいいます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員